

塗装仕様書

塗装略号 : E P 塗装仕様 : 合成樹脂エマルションペイント塗り

素材 : けい酸カルシウム板

部位 : 屋外 / 屋内

下地調整 : R B 種 種別 : B 種

規格 : J I S K 5 6 6 3 1種 塗料名 : ビニデラックス300S

工 程		規格番号	塗料その他の		塗付量 (kg/m ²)	塗装間隔 (20°C)
下地調整	1	既存塗膜の除去	劣化しそい弱な部分を除去する。			
	2	汚れ、付着物除去	素地を傷つけないように除去する。			
	3	吸込止め	J A S S 1 8 M-2 0 1	浸透形Mシーラー 塗料用シンナーA	1 0 0 0	— 4時間以上 7日以内
	4	穴埋め・パテかい	J I S K 5 6 6 9	合成樹脂エマルションパテ(一般形)		釘頭、たたき跡、傷等を埋め、不陸を調整する。
	5	研磨紙づくり	研磨紙P120~220			パテ乾燥後、表面を平らに研磨する。
1	下塗り	J I S K 5 6 6 3	E Pシーラー 上水	1 0 0 0~50	0.07	2時間以上 7日以内
2	中塗り	J I S K 5 6 6 3 1種	ビニデラックス300S 上水	1 0 0 0~15	0.10	2時間以上 7日以内
3	上塗り	J I S K 5 6 6 3 1種	ビニデラックス300S 上水	1 0 0 0~15	0.10	—

(注) 1. けい酸カルシウム板の場合、下地調整時の穴埋め・パテかい前に吸込止めとしてJASS 18 M-201を全面に塗り付ける。JASS 18 M-201は日本建築学会材料規格である。

2. ビニデラックス300Sをエアレススプレーで塗装する場合は、上水を20~30%入れてください。

「塗付け量」と「所要量」について

「塗付け量」は、被塗装面単位面積あたりの塗装材料(希釈する前)の付着質量のことです。

「所要量」とは、被塗装面単位面積あたりの塗装材料(希釈する前)の使用質量のことです。

「所要量」は塗料のロス等を含みますので、「塗付け量」よりも多くなります。

※ 塗付け量は被塗物の形状や塗装条件などによって増減することがあります。